

日高町 議会だより

No.52

平成30年10月25日発行
日高町議会



《 陸上自衛隊による入浴支援風呂「熊乃湯」開設 》

議会より町民の皆様へ 2p

議会9月会議 3p

※一般質問は、北海道胆振東部地震の状況を考慮し、行いませんでした。

議員懇談会のお知らせ 10p

町民の皆様へ

平成30年9月4日に日本へ上陸した大型台風21号、9月6日未明に突如起きた胆振東部地震で怪我をされた方、被害を受けた多くの町民の皆様にご迷惑を代表いたしまして、心からお見舞い申し上げます。

日高町でも大きな被害を受け、水や電気、電話等のライフラインがほとんど使用できない状態でありました。ごみの撤去作業、公共施設、町道など早急にやらなければならないところは、まだまだ沢山ありますが、町長を先頭に職員、関係機関の皆様が一体となって全力で復興にあたっております。

また、自衛隊・消防職員等による給水活動や入浴支援風呂の開設など、思いやりと支え合いの心で、多岐にわたるご支援をいただいたことに対し、心から感謝申し上げます。

9月28日に全議員で災害調査をしたところ、数多くの町施設や道路、河川に大きな被害がありました。また、町内の住家被害や農業・水産・林業等の被害も甚大であり、困難な課題が山積しているのが実情です。

今後においても、しっかりと町民の皆様が、元の生活に戻れるように議員も一丸となって頑張っていきます。

町民の皆様の安全と健康、そして一日も早い復旧、復興を心よりお祈り申し上げます。

日高町議会議長 西尾英俊

議会9月会議は当初3日間（11日から13日まで）開催の予定でしたが、6日の胆振東部地震による大きな災害に見舞われ、緊急な災害対応が要請されたため、一般質問を行わず、会期を短縮して1日間（19日のみ）に変更しました。

地震発生後の経過と被害状況についての行政報告、地震被害の応急復旧工事について専決処分の報告があり、平成30年度目高町一般会計補正予算などの議案が審議されました。

また、「北海道胆振東部地震に関する意見書」など、2つの意見書が可決されました。



議会9月会議

町長の行政報告

平成30年日高町議会9月会議の開会に当たりまして、行政報告を1件申し上げます。

9月6日3時8分、胆振地方中東部を震源としてマグニチュード6.7の北海道胆振東部地震が発生し、門別地区では震度6弱を記録しました。

日高町では幸い亡くなつた方はおりませんでした。後ほど申し上げるとおり怪我をされた方がおられます。なお、近隣の町には今回の地震の犠牲となつた方がおられません。改めてご冥福をお祈りする次第です。

はじめに地震発生後の経過について申し上げます。町としましては3時15分に災害対策本部を設置し、電源が失われた中ではありましたが、被災の状況把握に努めるとともに避難所の開設に努めました。

避難所については、当初6箇所でしたが、その後、9箇所となり、現在は水・

くらしサービスセンターのみの開設となっておりますが、本日中に閉鎖予定であります。なお、これまでの避難者数は延べ1208人となりました。

地震直後は水と電気の供給が停止し、非常食以外の食糧調達が困難であった中、避難者と職員の食事について、発災後4日間、国立日高青少年自然の家及びひだか高原荘に炊き出しの御支援をいただきました。

避難勧告及び指示については、7日15時30分に土砂災害のおそれがある平賀、富川北4丁目、富川北5丁目、富川南2丁目の一部、富川南6丁目、富川東5丁目の一部、緑町の一部、庫富、広富、豊郷の913世帯1947人を対象に避難

勧告を出しました。さらに9日11時30分、富川南2丁目の一部については、町営富川球場に大きな亀裂が入っていることから、避難指示に変更しました。その後は、亀裂部分に計測器を設置し、山の上部の負荷を減らすため、照明灯2基、



《 避難所町民センター開設時 》

及び、レフト側フェンスの撤去工事を行い、その後、計測数値に変化が見られなかったため、16日14時に避難指示を解除したところであります。

電気については、地震直後から町内全域が停電となっておりましたが、7日以降順次復旧し、9日に町内全域復旧いたしました。水道については、門別本町、緑町、富川西、富川駒丘、富川北5丁目と、広範



《 陸上自衛隊による給水活動 》

断水期間は、陸上自衛隊第7師団、北海道開発局、日高西部消防組合に給水活動を行っていただき、この間、新冠町及び新ひだか町から水の支援をいただきました。富川西、富川駒丘では断水期間が長引き大変ご迷惑をお掛けしましたが、18日現在は、一部で漏水等が生じておりませんが、町内全域でほぼ復旧しているところでもあります。

災害ゴミの集積所については、9日より町内10箇所を設置しましたが、途中からは富川東防災広場1箇所集約しました。現段階で約50000m³、16000t、

家電約19000台の受け入れを行っており、今後災害ゴミとして逐次処理していきます。災害ゴミの運搬や分別作業には町職員のほか、町内建設会社より作業員や機材の支援をいただいたところでもあります。

陸上自衛隊第5後方支援隊には、9日から富川東防災広場で入浴支援風呂「熊乃湯」を開設していただきました。17日に閉鎖するまでの9日間で延べ2310

人の方の利用がありました。また、13日からは苫小牧西港に防衛省がチャーターした船舶「はくおう」を利用した、入浴サービスも開始され、当町からの利用もあつたと聞いております。次に北海道胆振東部地震の被害状況について、9月18日現在の被害の集計結果を申し上げます。

人的被害については、中傷者が2名、軽傷者が34名。住家被害については、半壊が20棟、一部破損が101棟となっております。次に農業被害ですが、農地については、地割れ等の

被害が9件、被害金額は現在調査中であり、牛乳の廃棄、トマトの落果等の農作物被害は、60件、被害金額

5391万円となっております。農業用施設については、4箇所、被害金額225万円、営農施設については113件であり、うち32

件が調査中、被害金額4805万円となっております。次に公共土木被害については、河川が7箇所、被害金額4710万円、道路が

41箇所、被害金額8730万円となっております。水産被害について確認できているのは、富浜漁港、門別漁港及び、さけ・ますふ化場が一部被災しております。現在把握できている被害金額は5億8750万円となっております。その他については、現在調査中であり

ます。林業被害については、一般民有林は調査中でありませんが、把握できている箇所は6箇所、6億2600万円、林道については調査中であり

ます。同水道1箇所、被害金額は調査中であり

ます。商工被害については、現在調査中であり

ます。公立文教施設被害については、小学校3箇所、中学校3箇所、被害金額は、2993万4千円となっております。

社会教育施設については、町営富川球場が被害金額は3億円となっており、その他の施設は、8件で被害額は調査中であり

ます。富川青少年会館については、危険度が高い建物と判断したので、緊急に解体を決定しました。10月上旬には、完了する予定であります。下水道施設については、管路で被災し、被害金額は3億円となっております。公営住宅については、22件で、1536万円となっております。

設について、スタンドガラスの破損や、とねっこ広場等の地盤沈下、また、馬場についても一部路路が液状化により沈下する被害が発生したため、地震発生日から7日間、開催を中止することとしておりましたが、

応急復旧の目処が立ちましたので、9月25日に再開する見通しとなっております。

北海道胆振東部地震による被害額の合計は、現在のところ21億5352万3千円となっておりますが、今後、調査が進むにつれて被害状況、被害金額が変わっていくことが想定されますので、御理解くださるようお願い申し上げます。

今回の胆振東部地震は、日高町では経験したことのない震度6弱という激しい揺れでした。発生直後に停電したこともあり、情報を得られず皆さん恐怖を覚えたとお思います。災害対策本部でも電源を失ったことにより、当初はその機能を十分に発揮できず、改めて突然の災害への対応の難しさを思い知らされました。

厚賀会館については、多目的ホールの天井ボード等が落下し、被害金額は、1000万円となっております。門別競馬場では、場内施

●台風21号による被害（別表）

被害施設	数量	金額(千円)
農作物被害	134 ha	28560
営農施設	157 件	31990
門別葬斎場屋根		500
日高高寿園屋根		1200
富小・富中・門中・厚小・厚中		900
総合町民センター		140
中央パークゴルフ場		190
山村研修センター		50

これからは、関係機関と連携しながら、1日も早い復旧を目指して全力で取り組んでまいります。どうか議員各位におかれても、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

なお、台風21号による被害については、別表のとおりとなっております。

9月会議には、水道事業会計決算についての認定をはじめ、12件の案件を御提案申し上げますので、慎重審議をいただき、御決定いただきますようお願いを申し上げます。行政報告にかえさせていただきます。

認定

9月会議
平成30年9月19日

29年度水道・病院事業決算

会計名		収入	支出	差引
水道	収益的収支	3億7336万円	3億3916万円	3420万円
	資本的収支	2億1241万円	2億7995万円	△6754万円
病院	収益的収支	15億5861万円	15億5486万円	375万円
	資本的収支	1億2357万円	1億4837万円	△2480万円

※収入・支出の差引き不足額は、留保資金等で補てんしてまいります。

報告

- 平成29年度判断比率
 - ▼日高町健全化
 - 平成29年度資金不足比率
 - ▼日高町水道事業
 - ▼日高町国民健康保険病院事業
 - ▼日高町簡易水道事業
 - ▼日高町下水道事業
- ※各会計ともに、地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の問題点はありません。



意見書

議会9月会議で2件の提出があり、2件が可決され、意見書を関係機関に送付しました。

■平成30年北海道胆振東部地震に関する意見書
原案可決 (提出者 工藤守弘議員)

■林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
原案可決 (提出者 産業・建設常任委員会)

◆30年度補正予算 原案可決

	補正額	歳入歳出総額
一般会計（第4号）	2億4700万円増	110億6704万円
一般会計（第5号）	1億6149万円増	112億2853万円
下水道事業特別会計（第1号）	4400万円増	8億6684万円
国民健康保険事業特別会計（第2号）	3616万円増	16億8948万円
介護保険事業特別会計（第1号）	1403万円増	12億9202万円

●主な内容

災害救助費	7170万円
災害対策費	4440万円
公共土木施設災害復旧工事等	7150万円
富川球場災害復旧工事調査等委託料	3500万円
応急復旧工事、災害復旧工事調査等委託	4400万円
財政調整基金積立金増	1億0067万円
国民健康保険事業特別会計繰入金増	1328万円



9月第2回会議

平成30年9月28日

町長の行政報告

平成30年日高町議会9月第2回会議の開会に当たりまして、行政報告を1件申し上げます。

まず、北海道胆振東部地震について、9月19日の行政報告以後の対応について申し上げます。

避難所については、最後の避難所でありました水・くらしサービスセンターを9月19日に閉鎖し、当面の災害対応が終了したことから9月21日17時をもって災害対策本部を解散いたしました。

なお、罹災証明事務は現在も継続しているところですので。

次に被害状況について、9月26日現在で19日の行政報告と大きく違いがあるものについて申し上げます。

はじめに住家被害について、半壊が32棟、一部損壊が147棟となり、半壊で

12棟、一部損壊で46棟増加しました。

公共土木被害については、河川が10箇所、被害金額5810万円、道路が57箇所被害金額1億3790万円となっております。

水道施設については、5件で5450万円となっております。

商工被害については、現在調査中ではありますが、把握できているのは656万円となっております。

これら以外の被害については、前回と変わらない、あるいは、現在も調査中となっております。

北海道胆振東部地震による被害額の合計は、現在のところ22億7618万3千円となっておりますが、今後、調査が進むにつれて被害状況、被害金額が変わっていくことが想定されますので、御理解くださるようお願い申し上げます。

次に北海道胆振東部地震における国の支援制度でございますが、災害救助法については9月6日に適用されました。

激甚災害の指定については、被災地全体が指定される見込みとなっております。被災者生活再建支援法については、9月26日に適用されております。

この度、町では災害ゴミの処理業務を担当する部署として地震災害環境対策室を9月25日付けで設置しました。

この対策室については、本庁担当副町長が室長事務取扱となり、その他に専任職員1名、兼任職員1名の体制となっております。

今後、被災者生活再建支援法、災害救助法などの業務が増大する場合は、体制の再編を含めて弾力的に対応してまいります。

これからは、関係機関と連携しながら1日も早い復旧を目指して、全力で取り組んでまいります。

どうか、議員各位におかれても、御協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

以上、行政報告とさせていただきます。



《土砂崩れ防止のための富川球場照明灯撤去工事》

議案

原案可決

◆30年度補正予算 原案可決

	補正額	歳入歳出総額
一般会計（第6号）	2億1307万円増	114億4160万円

●主な内容

災害見舞金	2500万円
災害救助費	2336万円
林業専用道豊郷庫富線開設工事費	300万円
公共土木施設災害復旧工事等	1億6080万円

- ▽平成30年北海道胆振東部地震災害被災者に対する条例の制定
- ▽見舞金支給条例の制定
- ▽町税の減免に関する条例の制定

7月会議

平成30年7月30日

報告

□専決処分の報告

▼工事請負契約の一部変更

準用河川厚別川河川災害
復旧工事（5号箇所）7区
契約金額
変更前 1億1260万円
変更後 1億1398万円

日高国保診療所旧診療所
解体工事
契約金額
変更前 7560万円
変更後 8018万円



議案

▼工事請負契約

原案可決

準用河川厚別川河川災害
復旧工事（5号箇所）9区
契約金額
変更前 6935万円
変更後 7037万円

平成30年度公営住宅新築
建築主体工事（表町団地
301A）
工事の概要
木造平屋建 1棟4戸
（1LDK 2戸）
（2LDK 2戸）

延べ床面積
246.6㎡

工期
契約締結日翌日から
31年3月1日まで
契約金額
6588万円

契約の相手方
株式会社 磯田組

▼工事請負契約の一部変更

門別わかば保育所及びびも
んべつ児童館新築外構工事
契約金額
変更前 1億1934万円
変更後 1億2348万円

準用河川厚別川河川災害
復旧工事（5号箇所）8区
工期
変更前 29年11月9日から
29年9月20日まで
変更後 29年11月9日から
30年10月31日まで

契約金額
変更前 2億8598万円
変更後 2億9028万円

日高小学校大規模改修建
築主体工事
契約金額
変更前 1億2096万円
変更後 1億3704万円

◆30年度補正予算 原案可決

	補正額	歳入歳出総額
一般会計（第3号）	1億0956万円 増	108億2004万円
簡易水道特別会計（第1号）	4510万円 増	2億9932万円

●主な内容（一般会計）

ICTケーブル等共架施設、里平地区テレビ共同受信施設移設工事	1007万円
役場本庁舎煙突改修工事	2000万円
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金	6843万円
（簡易水道特別会計）	
長期債元金繰り上げ償還金	4510万円



《富川南ニュータウン被災ゴミ集積所》

議案等賛否一覧表

(賛否が分かれた議案等のみ掲載しています。掲載されていない議案等は全会一致で可決しています。)

会 議 名	提 出 者	議 案 名	議 決 結 果	議員名															
				寺 越 哲 夫	小 園 暁 子	白 石 典 昭	佐 藤 則 男	梅 木 聡	高 橋 克 徳	工 藤 守 弘	真 壁 悦 夫	互 野 利 夫	門 別 初 男	村 井 文 夫	佐 藤 は な え	神 保 一 哉	菊 地 日 出 夫	西 尾 英 俊	
7 月 会 議	町	門別わかば保育所及びもんべつ児童館新築外構工事請負契約の一部変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	×	×	※議長
9 月 会 議	町	教職員の長時間労働解消に向け「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（給特法）」の廃止を含めた見直しを求める意見書	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長
9 月 第 2 回 会 議	町	平成30年度北海道胆振東部地震災害被災者に対する見舞金支給条例の制定	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長
	町	平成30年度北海道胆振東部地震災害の被災者に対する町税の減免に関する条例の制定	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 ※1 議長は表決権がない（一部を除く）

議会傍聴に行こう

会議当日に議場傍聴席入り口の受付にて、氏名等をご記入いただくだけで傍聴できます。

※日高総合支所では、テレビ中継で傍聴ができます。



● 議会のうごき ●

【7月】

- 5日 日高総合開発期成会理事会・定期総会
(浦河町)
- 日高軽種馬振興対策協議会定期総会
(浦河町)
- 7日 移動政調会
- 8日 静内駐屯地創設54周年記念事業
(新ひだか町)
- 13日 広報広聴常任委員会
- 24～ 日高総合開発期成会
- 25日 平成30年度国費関係予算要望
(室蘭市、札幌市)
- 30日 議会7月会議
議会運営委員会
全員協議会
広報広聴常任委員会
- 31～ 平取ダム建設促進に関する中央陳情
1日 (東京都)

【8月】

- 3日 日高地区戦没者追悼式
- 5日 北海道150年記念式典 (札幌市)
- 6日 産業・建設常任委員会
- 8日 総務・民生常任委員会
- 17日 門別地区戦没者追悼式
- 22日 議会広報研修会 (札幌市)
- 31日 総務・民生常任委員会
産業・建設常任委員会

【9月】

- 3日 全員協議会
- 7日 議会運営委員会
- 13日 議会運営委員会
- 19日 議会9月会議
全員協議会、議会運営委員会
総務・民生常任委員会
産業・建設常任委員会
正副委員長会議
- 28日 議会9月第2回会議
議会運営委員会
全員協議会

委員会活動

広報広聴常任委員会

- ・議会だより
7月13日、7月30日、9月28日、
10月1日、10月4日
- ・議会広報研修会
8月22日



編集後記

9月6日、胆振東部地震において、被災されました皆様に心より、お見舞い申し上げます。

「読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋」色々な秋がありますが、この中の一つでも堪能され、リフレッシュする事も、必要かもしれません。

今回の地震により、9月会議も3日間の予定から、全力で復興、復旧に取り組む事を優先するため、一日開催となり、監査機能、政策提案機能を果たすことができる「一般質問」が行われなくなりました。

今後、議会に復興、復旧に向けた議案等が提出されますが、しっかりと審議するとともに、地域の状況と町の施策を確認・調査し、迅速、且つ町民が不利益にならないよう、政策決定をしていきたいと思っております。決定につきましては、「議会だより」により報告いたします。

町民皆様に関われた議会、声を代弁できる議会を目指してまいりますので、更なるご意見等をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

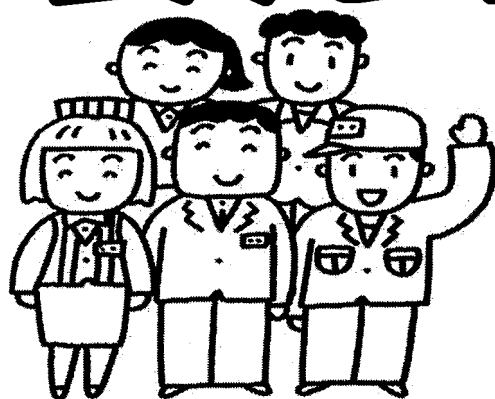


《避難所富川公会堂にて町内会婦人部炊き出し支援》

発行 北海道日高町議会
発行日 平成30年10月25日
編集 広報広聴常任委員会
真壁 悦夫 梅木 聡
佐藤 はなえ 互野 利夫
工藤 守弘 高橋 克徳
佐藤 則男 白石 典昭
住所 〒059-2192
北海道沙流郡日高町門別本町210-1
TEL 01456-2-6500 FAX 01456-2-5611

何でも話し合える場です～ぜひご参加ください

町民と議員の 懇談会



11月12日(月)....サン・ポッケ

11月13日(火)....厚賀会館

11月15日(木)....門別公民館

11月16日(金)....富川公会堂

※各会場とも午後6時30分開会、午後8時30分閉会です。

参加者みんなが自由に話し合える場です。
町政の問題点や課題。何でも自由に意見を述べ合いましょう。
誰もが安心して暮らせる希望あふれる町づくりめざして！
多くのみなさんの参加をお待ちしています。

あなたは、町政にどんな意見をお持ちですか？
あなたは、日高町の未来をどうしたいと考えていますか？